

救急車の適正利用にご協力をお願いします。

お問合せ
光地区消防組合消防本部
警防課 電話0833-74-5603

救急車は地域の限られた救急資源



平成29年中に、救急車が出動した件数は4,021件、医療機関へ搬送した人は3,757人となり、ともに過去最高を記録しました。(光地区消防組合管内)

救急車は、24時間いつでも出動できる準備をしていますが、同時に出動できる救急車の台数や救急隊員の数には限りがあります。

緊急ではないのに救急車を要請する方が多くなれば、最寄りの救急車が出動できずに到着が遅れ、救えるはずの命が救えなくなる恐れがあります。

救急車は限られた資源です。本当に救急車を必要としている方のために、救急車の適正利用についてご理解をお願いします。

なお、病気やケガの方の様子や、急いで病院へ連れて行った方がよいと判断された場合は、迷わずに119番通報をして救急車を要請してください。

こんな場合は、迷わず119番通報を！！

高齢者

- 顔**
 - 顔半分が動きにくい、しびれる
 - 笑うと口や顔の片方がゆがむ
 - ろれつがまわりにくい
 - 見える範囲が狭くなる
 - 周りが二重に見える
- 手・足**
 - 突然のしびれ
 - 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる
- 頭**
 - 突然の激しい頭痛
 - 突然の高熱
 - 急にふらつき、立ってられない
- 胸や背中**
 - 突然の激痛
 - 急な息切れ、呼吸困難
 - 旅行などの後に痛み出した
 - 痛む場所が移動する
- おなか**
 - 突然の激しい腹痛
 - 血を吐く

子ども(15歳以下)

- 顔**
 - くちびるの色が紫色
 - 顔色が明らかに悪い
- 頭**
 - 頭を痛がって、けいれんがある
 - 頭を強くぶつけて、出血がとまらない、意識がない、けいれんがある
- 胸**
 - 激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しそう
 - 呼吸が弱い
- おなか**
 - 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず食欲がなく意識がはっきりしない
 - 激しいおなかの痛みで苦しがる
 - 嘔吐が止まらない
 - 便に血がまじった
- 手・足**
 - 手足が硬直している

子どもの急な病気やケガの時は？

夜間や休日に、子どもが急な病気やけがをした際に医療機関を受診した方が良いかなどお困りの際は、専任の看護師等による電話相談をご活用ください。

電話相談の電話番号は **#8000** です。(毎日19時から翌朝8時まで)

また、夜間や休日に子どもの受診が必要な場合で症状が軽い場合は、周南地域休日・夜間子ども急病センター「周南子どもQQ」で診察を受けてください。

○周南子どもQQ(徳山中央病院内) 周南市考田町1番1号

電話: **0834-28-9650** 診察時間: 夜間 19時~22時、休日 9時~17時、19時~22時

救急受診アプリ(愛称「Q助」)

○救急車を呼ぶべきか迷ったら？

救急車を要請する目安として、症状の緊急度を素早く判定する「Q助」をご活用ください！

スマートフォン用アプリ



総務省消防庁「Q助」案内サイト

https://www.fdma.go.jp/neuter/topics/ filedList9_6/kyukyu_app.html



※「Q助」のご利用は無料ですが、通信費が発生します。
※「Q助」は、パソコンからでもご利用いただけます。